

令和5年度 事業報告書

令和5年9月1日から令和6年8月31日
認定特定非営利活動法人カタリバ

1. 事業の成果

社会が加速度的な変化を続け、将来の予測が難しい中、日本の子どもたち、日本の教育が抱える課題は多様性を増している。今期、私たちはその多様な教育課題に対応していくために、日本全国の子ども・保護者・学校・自治体への伴走支援を行い、各現場での課題解決のプロセスから得る知見の蓄積に取り組んできた。

具体的には、探究学習を支えるための小規模高校同士のネットワーク構築、地方自治体と連携した保護者向けオンライン相談プログラムの実践、生活困窮世帯の高校生への地域包括支援・奨学金のトライアル実施等を推進した。

加えて、こういった現場主義を前提とした“実践からの知見獲得”を軸に、子ども支援・教育支援に取り組むNPO・行政・企業とのコミュニティの創生を目指し、日本全国の“担い手の輪”を広げていく活動にも挑戦する1年となった。

探究的な学びの機会を全国の高校生（とりわけ機会が届きにくい地方の高校生が重点）に届けていく事業や、学校の校則を対話的に問い直していく事業では、450校の高校とのパートナーシップを構築した。また、中高生の居場所づくり（安全に対話と学びを届ける場）に取り組む26の全国のNPOに対して、伴走支援と助成金支援を行い、10代の中高生の課題に取り組む担い手たちと、地域を超えたコミュニティ作りに取り組んだ。

24年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」においては、パートナーシップのあるNPOとの連携を中心に、被災地の子どもたちの居場所施設「みんなのこども部屋」を7拠点開設し、ライフラインが一定整う半年程度の期間を継続して支援した。
(尚、同年9月の豪雨災害を受け、被害の大きいエリアを中心に、継続して調査・支援を行っている)

2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動にかかる事業

(1) 人づくりを通じた社会活性化に関する事業

事業内容	実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施校数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
			職員	キャストボランティア		
高円寺コンパス運営	当期	通期	2	-	入居団体 地域活動団体	1,038
	前期			-		773

(2) キャリア学習イベント等活動の企画・実施事業

- 中学生への「キャリア学習機会」を届けるプログラム提供の参加：1,020人
- 全国の「探究的な学び」を通じた、社会参加・参画促進のための活動を行う中高生等並びに、日本各地やオンラインでのイベント参加者：98,935人
- 放課後や学校内外の居場所として地域のニーズや課題に合わせた、10代のためのユースセンターの運営利用者：2拠点 4,157人
- 困難を抱えた中学生への支援のための施設の利用者：3拠点 562人
- 高校・行政の中に入り込み、探究的な学びのサポートや、地域の教育環境づくりによる受益者：311人
- オンライン上の中高生向け探究学習プログラムの利用者：2,822人
- 対話を通じた校則改革プロジェクトの参加者：37,082人

事業内容	実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施校数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
			職員	キャストボランティア		
合計	当期	通期	94	1,328	151,328	832,058
	前期		78	2,020	115,681	714,665
	前期比		121%	66%	131%	116%
全国カタリ場 ・ 連携事業等を通じた キャリア学習支援「カタリ場」の実施	当期	通期	-	1,020	3,603	0
	前期		-	1,020	5,408	1
文京区青少年プラザb-lab事業	当期	通期	28	58	4,157	88,391
	前期		18	51	3,467	83,998
最前線連携 教育事業 ・ 不登校支援施設おんせんキャンパスの運営	当期	通期	10	29	81	54,576
	前期		9	27	95	50,011
スペシャルニーズ事業 ・ アダチベースの運営 他 ・ 外国ルーツの子どもたちの伴走支援	当期	通期	28	208	562	211,423
	前期		23	200	557	207,629
全国高校生マイプロジェクト事業 ・ イベント企画運営 ・ 探究授業に関するプログラム提供	当期	通期	10	-	98,935	136,693
	前期		8	701	72,178	109,763
大塚町高校魅力化プロジェクト	当期	通期	5	-	230	35,517
	前期		6	-	229	34,743
カタリバ(オンライン for teens ・ 中高生向けオンライン探究学習 ・ 新規事業他)	当期	通期	1	-	2,822	53,497
	前期		2	0	1,644	37,576
ルールメイキング ・ 対話を通じた校則改革プロジェクト	当期	通期	5	13	37,082	62,180
	前期		6	11	28,718	48,484
その他キャリア学習イベント等の事業 ・ 川崎フカセノ未来プロジェクトの企画運営、他	当期	通期	-	-	-	0
	前期		1	10	22	7
インキュベーション事業 ・ ユースセンター経費等の運営と支援先団体への助成	当期	通期	7	-	3,854	199,781
	前期		5	-	3,363	142,453

(3) 災害等により学習環境に恵まれない人たちのための、通信教育、学習相談その他の教育事業

- ・ 災害等の被災地を対象とした、「10代のための放課後の居場所・学び場、コラボ・スクール」の利用者
岩手県大槌町：238人、福島県双葉郡：723人
- ・ 災害等の被災地を対象とした居場所の提供の受益者：3,016人
- ・ 困難を抱えた子どもと家庭へのオンライン伴走と学習支援の受益者：1,943人

事業内容	実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施回数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
			職員	キャスト/ボランティア		
合計	当期		94	-	5,920	744,327
	前期		77	-	1,614	507,802
	前期比	通期	122%	-	367%	147%
東北復興事業【コラボ・スクール】 ・大槌商工会の運営等 ・双葉みらいラボの運営等	当期		15	38	961	72,601
	前期	通期	15	36	894	69,900
福島被災者支援をなえる事業 ・災害時子ども支援アライアンス	当期		4	-	3,016	207,983
	前期	通期	2	18	240	20,816
オンライン事業（キックアッププログラム、不登校支援事業） ・子ども向けオンラインコンテンツ等の提供 ・困難を抱えた子どもへの端末等の貸与やプログラム提供など ・経済的に困難を抱えた子どもたちと家庭への伴走と学習支援 ・家庭で介護を担う子どもたちへの支援と伴走 ・不登校の子どもへのオンラインを通じた伴走支援	当期		14	-	1,943	458,123
	前期	通期	13	-	480	392,462
	前期比	通期	1	-	-	5,620
ハタチ基金事務局運営	当期		1	-	-	4,624
	前期	通期	1	-	-	-

(4) 普及啓発事業

団体の活動および取り組むべき社会課題についての普及・啓発

- ・ メディア掲載回数：348回
- ・ 有識者会議参加回数：64回
- ・ 講演回数：88回

事業内容	実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施回数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
			職員	キャスト/ボランティア		
ファンドレイジング ・啓発・広報・取材 キャスト育成事業・外部向け研修会（カタリ/大学） ・ボランティア説明会、研修 ・その他イベント	当期		600	16	-	162,117
	前期	通期	358	14	一般の方 多数	129,529

※キャスト＝ボランティアスタッフの呼称。

※事業費合計の単位は全て、千円です。

※令和3年度より受益者数のカウント方法について、より正確な人数を把握できる体制がととのったことにより、事業への参画度合いや参画回数が多様な受益者について、正確な人数を把握できることとなりました。この影響で令和2年度昨年度に比べ受益者が少なく表示されている事業がございます。